

防犯ボランティア団体と主要街頭犯罪の認知件数の推移について

市民の自主防犯活動団体の数が3,000団体程度であった平成15年には、街頭犯罪の発生件数は140万件を超えていたが、その後の4年間で自主防犯活動団体の数は10倍に増加し、現在では3万団体を超えるに至っている。また、これと並行して主要な街頭犯罪の認知件数も減少し、平成18年には100万件を切るに至っている。

